



## つくば市認知症声かけ模擬訓練

### ～東小学校区内で仮想の徘徊者に声かけ訓練を行います～

<項目> (あてはまるものすべてにチェック)

イベント・会議等の事前周知依頼

イベント・会議等の取材依頼

イベント会議以外の事業の周知依頼

参加者募集の告知依頼

その他 (

全 1 枚(本紙含む)

<目的>

近年増加している認知症高齢者の徘徊行動が、大きな社会問題となってきています。認知症の方が住み慣れた地域で末永く暮らしていくために、大きな役割を担っているのが地域の支援力です。そこで、今年度も地域に根ざした形で認知症声かけ模擬訓練を実施することにより、安心して生活ができる地域づくりを推進します。

#### ●日時

平成 30 年 6 月 3 日 (日) 13:00～16:30

#### ●場所

つくば市東小学校区内

【本部：東児童館(つくば市東 2-24-1)】



平成 29 年度認知症声かけ模擬訓練(荃崎)

#### ●内容

○徘徊 SOS 訓練 (認知症支援メールを使用しての訓練)

3 人の仮想の徘徊者 (観察者 2～3 名付) が、東小学校区内の 3 つのコースを約 1 時間 30 分程徘徊 (今回の徘徊者の特徴: 麦わら帽子、傘を杖代わりにしている、レジ袋を持参している)

○事前に認知症サポーター養成講座を受けた地域の住民が、仮想の徘徊者に対して、講座で学んだことを基に声かけ訓練を実施。

○声をかけた市民には同行の観察者が「ありがとうカード」を渡す。

○訓練終了後、東児童館で報告会を実施。(コースごとに結果報告)

#### ●その他・ポイント

○昨年度 10 月の荃崎第三小学校区での声かけ模擬訓練には、176 名が参加。

○東小学校区の皆様が「認知症」についての理解を深めるため、事前に 3 区会で認知症サポーター養成講座を実施し、約 120 人のサポーターを養成。また、茗溪学園の高校 1 年生(約 260 人)にも認知症サポーター養成講座を実施。

#### ●今後の方針

認知症高齢者が増加する中、「認知症になっても安心して暮らせる地域づくり」を、地域の方及び関係機関と一緒に考えていくことが重要であり、今後も地域に根ざした形での認知症声かけ模擬訓練を、毎年市内各地区で、順次実施予定。